



第59回全国手話通訳問題研究集会

～サマーフォーラム in しずおか～

「継承と改革 静岡から未来へ」

日程：2026年8月28日(金)～30日(日)

会場：静岡県コンベンションアーツセンター グランシップ



2026年10月発行

サマーフォーラム in しずおか 閉幕

熱気の中で閉幕！未来へつなぐ3日間

2026年8月28日（金）から3日間にわたり、静岡市の「グランシップ」で開催されていた第59回全国手話通訳問題研究集会～サマーフォーラム in しずおか～が、30日（日）正午に全日程を終了し、大盛況のうちに閉幕しました。



鈴木 誠一 静岡集会実行委員長

3日間、皆さんいかがでしたでしょうか。あっという間だったと思います。静岡のおいしい食べ物や温かい人柄に触れ、全国の皆さんとの出会いや交流が心に残るものとなっていてうれしいです。静岡での経験を、これからの活動に繋げてほしいです。



石橋 大吾（一財）全日本ろうあ連盟 理事長

新しい時代に向けて、今回の集会で私たちが担う責務を改めて確認できたと思います。課題はまだ山積みです。話し合った内容を各地域に持ち帰り、十分に議論し、具体的な取り組みに繋がっていただきたいと思います。



宮澤 典子（一社）全国手話通訳問題研究会 会長

6分科会で26本のレポートが発表され、各地の取り組みや課題を共有し、意見を交わすことができました。話し合われた内容を自分事として地域に持ち帰り、議論を続け、今回の経験を今後に生かしてほしいと思います。来年は私の出身地でもある東北ブロックで開催します。また皆さんとお会いしましょう。

写真で振り返る！静岡のおもてなし！



横断バッグ

実行委員がつけていた
静岡県民だけが知る
「横断バッグ」



しぞ～か茶サービス

静岡のお茶が暑さを和らげ、ひとときの涼を
参加者に届けました



茶娘

茶畑で茶葉を手摘みする
早乙女衣装は参加者に
大好評でした！



フォトブース

手作りのフォトフレームに加え、バックパネルで
写真撮影多数！

未来へ、出航！

今回のテーマは「継承と改革 静岡から未来へ」。

これまで大切に受け継いできたもの。そして、これからの時代に合わせて変えていくもの。

この3日間、それぞれの思いや経験を持ち寄りながら、これからの未来について考える時間となりました。
サマーフォーラム in しずおか は閉幕しました。でも、ここで生まれた学びやつながりは、ここで終わりません。

会場となった「グランシップ」は、その名のとおり「大いなる船」。

全国から集まった仲間たちは、たくさんの学びと想いを胸に、それぞれの地域へ、そして未来へ向かって出航します。



16人が参加したこども企画。3日間の映像を振り返り、楽しかったことをそれぞれ発表。生き生きとした表情に成長を感じられました。



あぼ かずひさ

阿保 和久 青森集会実行委員長

1974年に青森で開催された第7回全国手話通訳者会議をきっかけに、全国手話通訳問題研究会が発足しました。それから年月を重ね、来年、節目となる第60回を再び青森で迎えます。今回の「継承と改革 静岡から未来へ」をテーマに静岡で討論した内容を、改めて青森集会で見つめ直し、次の時代への再出発につなげていきたいと考えています。ろう者、手話通訳者、関係団体が互いに尊重し合い、ともに歩み、ともに創る集会となるよう、実行委員会一同、準備を進めてまいります。お待ちしております。

来年は第60回！みんなで「あおもり」にいかざあ！



ともに歩み ともに創る
青森から 「R e . スタート」

第60回全国手話通訳問題研究集会 ～サマーフォーラム in あおもり～

日時／2027年8月20日（金）～22日（日）

会場／リンクステーションホール青森 ほか